

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エスリード吹田市南金田2丁	階数	地上8階
建設地	吹田市南金田	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	66人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年9月 予定	評価の実施日	2022年7月30日
敷地面積	552㎡	作成者	(株)TKI設計西川武志
建築面積	366㎡	確認日	2022年8月5日
延床面積	2,490㎡	確認者	(株)TKI設計鳴戸元基



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 74%

③上記+②以外の 74%

④上記+ 74%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.4

音環境	3.3
温熱環境	4.0
光・視環境	3.4
空気質環境	2.7

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1

機能性	3.2
耐用性	3.0
対応性	2.9

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性・	3.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.3

建物外皮の	5.0
自然エネ	2.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.7

水資源	3.4
非再生材料の	2.6
汚染物質	2.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

地球温暖化	4.0
地域環境	2.8
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	良好な住環境を考慮した移住空間を目指した。 住棟 ZEH-M Oriented 取得	その他 特になし。
Q1 室内環境	遮音性能T-2の建具使用。 全住戸 ZEH Oriented 取得し、(等級5)断熱性能をアップした。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	特になし。	LR3 敷地外環境 特になし。
Q2 サービス性能	建物の維持管理が容易な設計となっている。	
LR2 資源・マテリアル	特になし。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R4-変-0033

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)エスリード吹田市南金田2丁目 新築工事					
	建設地	吹田市南金田					
	用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
①	CO2削減					4	
②	みどり・ヒート アイランド対策					2	
③	建物の断熱性					5	
④	エネルギー削減					5	
⑤	自然エネルギー直接利用					—	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—

エネルギー消費量の報告

対象外

【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	4.0	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	5.0	5
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	5
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	2.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	-

その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		